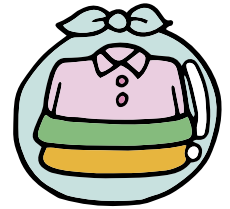


出し方

汚れや破れのないことを確認して、たたんで透明または半透明の袋にまとめて入れて、口を結んで、決められたごみステーションに収集日の午前8時30分までに出しましょう。

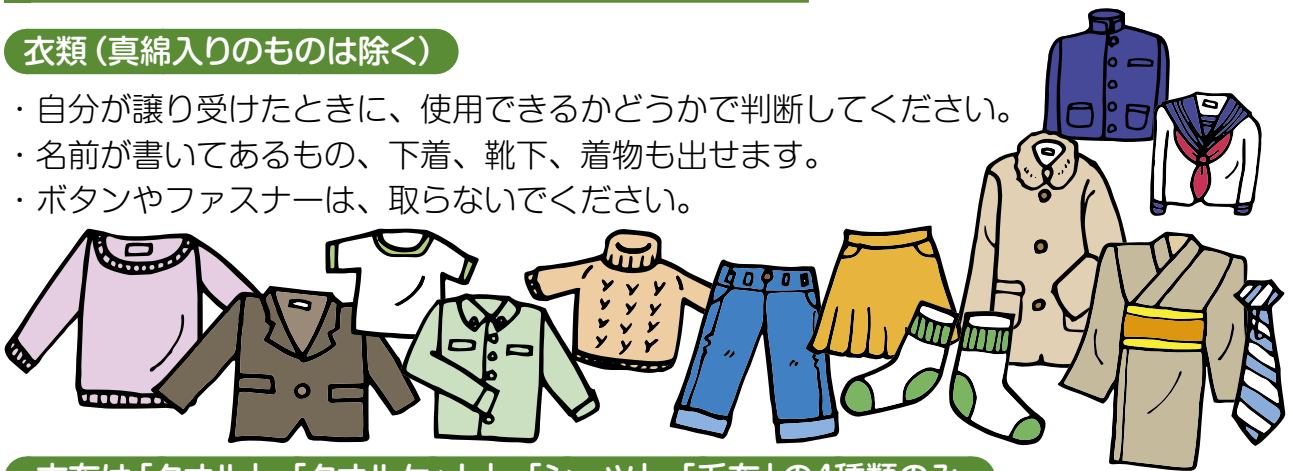
濡れてしまうと再使用できなくなってしまうので、できるだけ晴れた日に出すようご協力をお願いします。



主な古着・古布 (汚れや破れがないもの)

衣類 (真綿入りのものは除く)

- ・自分が譲り受けたときに、使用できるかどうかで判断してください。
- ・名前が書いてあるもの、下着、靴下、着物も出せます。
- ・ボタンやファスナーは、取らないでください。



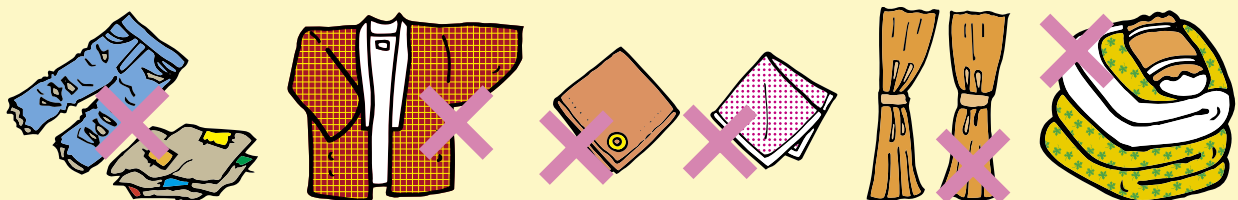
古布は「タオル」、「タオルケット」、「シーツ」、「毛布」の4種類のみ

- ・シーツのファスナーやゴムは、取らないでください。



これらは、古着・古布には出せません。「燃やすごみ」に出しましょう。

汚れていたり破れているもの、真綿入りの衣類、ハンドタオル、ハンカチ、生地、端切れ、カーテン、布団、枕、座布団など。



大きいものは、「燃やすごみ」に出す際に50cm四方に切ってください。切れない場合は、「粗大ごみ」です。粗大ごみの出し方は、10ページをご覧ください。

古着・古布のゆくえ

- ・古着・古布は、リユース専門業者を通じて、国内外に送られます。
- ・古着は、中古衣料として必要としている人が再使用します。
- ・古布は、工業用の油拭きや梱包用資材などに再使用します。